



魚本 健人



安岡 善文

1. 代表幹事

魚本健人（東京大学 生産技術研究所 教授）
安岡善文（東京大学 生産技術研究所 教授）
高橋健文（東京大学 生産技術研究所 客員教授）
目黒公郎（東京大学 生産技術研究所 助教授）
大岡龍三（東京大学 生産技術研究所 助教授）

連絡先

魚本健人
Tel : 03-5452-6391
Fax : 03-5452-6392
e-mail : uomoto@iis.u-tokyo.ac.jp

2. 主旨

現在、都市には様々な構造物が存在しているが、都市の安全を考えるとあらゆる災害に対しても十分対処できるようなより合理的な構造物とすることが必要である。何時生じるかもしれない災害のために大量の経費をかけることは望ましいとは言えず、また、例えば建設時にはこのような要求に見合うようなものであっても、経年劣化によりその安全性が脅かされるようになっていけなくなる。

そこで、本研究委員会では、より災害に対して安全で耐久的な都市基盤を構築するために どのような構造とすることが都市災害に対処する上で望ましいか、 どのような手法でモニタリング等を実施し、判断を下せばよいか、 経年劣化により安全性が脅かされることのないようにするためにはどのような構造および補修・補強方法とすればよいか等についての調査を行うとともに、新しい設計・施工方法や計測方法の開発を行う上で考慮すべき事項を検討することを目的とする。

3. その他

条件 : 第一段階として2004年3月までの2年間を活動期間とする

年会費 : 10万円（10社以上）

運用方法 : 参加会社による現状調査、文献調査等を行うとともに、各分野の考え等を整理して新しい設計・施工方法や計測方法の開発すべき事項を抽出する。



地震によるコンクリート橋脚の倒壊と外部環境による床版等の劣化